



大新だより

令和5(2023)年12月1日
和歌山市立大新小学校

たくさんの出会いに



11月6日(月)からの学校開放週間には、保護者の皆様を中心に、多くの方に学校に来ていただき、子供たちの活動の様子をご覧いただくことができました。新型コロナウイルスが5類感染症になり、11月7日(火)には、4年ぶりにふれあい食事会が開催されました。3年生、4年生によるそれぞれの合唱を聞いて



いただき、そのあとは、地域の方による昔語りを通して子供たちは交流を深めることができましたことをうれしく思っています。また、昼からは、体育館にて、百舌鳥亭枯坊様による落語「動物園」と和歌山東警察署の方々による交通安全教室を地域の方とともに4年生から6年生が体験・学習させていただきました。

学校行事では、11月2日(木)の全校なかよし遠足で、四季の郷公園へ行ってきました。JR 和歌山駅から伊太祁曽駅までの区間、貴志川電鉄を利用し、下車してからは、公園まで歩きました。なかよしグループ(縦割り活動)で、午前中はウォークラリーを行い、午後は公園で遊んで楽しい1日を過ごすことができました。

ほかにも、「おはなしころころ」さんによる絵本の読み聞かせ、公民館の体験教室など、外部の講師先生や地域の方にお越しいただき、普段とは異なる経験をたくさんさせていただきました。また、24日(金)には、育誠会体育厚生部の皆様、地区人権委員会様のご協力のもと、人権教育講演会が開催されました。和歌山市少年センターの白樫健先生による「情報化社会こそ人権」と題して、「自分に必要で正確な情報を瞬時に手に入れ、使いこなす力が必要な時代であること。大人だけでなく、小学生もいつの間にか、被害にあったり、加害者になったりすることがあること。」について、お話いただきました。そのために、学校や家庭では、どうすればよいのか。どのように子供たちと向き合っていけばよいのか…6年生の児童と一緒に保護者の方にも聞いていただくことができました。28日(火)は、文化庁による子供育成推進事業「車いすダンス」の鑑賞会がありました。たくさんの方々のご縁で多くの機会をいただくことができました。大新小学校の教育活動へのご理解とご協力をありがとうございます。

2学期も残すところあと16日です。すっかり日が短くなり、気付けば外が真っ暗!と感じることも多くなりました。体調管理を怠らず、安全に気を付け、残りの日々を元気に過ごしましょう。そして、3学期の始業式1月9日(火)に元気な姿で登校してくれることを願っております。

保護者の皆様、地域の皆様の温かいご理解とご協力のおかげで充実した1年を過ごすことができました。たくさんの出会いに感謝申し上げます。本当にありがとうございました。来年もよりたくさんの出会いあるよい年になりますように、どうぞよろしくお願いいたします。

